未来へつなげようプロジェクト２０１８

**実行できるアクションプランプランに仕上げよう！**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 分野別名 | 自然・文化・歴史 | 健康福祉① | 健康福祉② | 安全・安心 | 次世代育成 | 地域コミュニティ |
| 課　題 | 地域の歴史を再発見次世代に！ | 高齢者もいきいきと暮らせるまちづくり | 健康寿命を延ばす | 地域内交通立ち上げに向けた取り組み | 公立夜間中学校の開校運動 | 障がいとともに生きる人々や様々な人たちを応援するまちづくり |
| 活　動 | 古墳や名所旧跡を、訪ねて歩けるマップづくり | 高齢者の居場所づくり | ウォーキング愛好会 | 地域内交通に関する勉強会組織を立ち上げ、検討会・運営組織へつなげていく | 夜間中学校の映画上映 | 障がいのある人など多様な人たちについて、理解するための講座を開催する（心のバリアフリー教室の開催） |
| 目　的 | 地域の名所旧跡を案内するマップによる広報により、歴史を継承することを目的とする | 高齢者がいきいきと暮らせるように（健康を保持し、健康寿命を延ばす）外出を促し、友達づくりができ、コミュニケーション能力の向上が図れる居場所をつくる（高齢者地域包括ケアの一部を目指す） | 手軽に気軽に！誰もが楽しく健康増進とアップ！ | 生活圏域内での交通の利便性を高め、住みやすいまちをつくる | 夜間中学校への理解・ＰＲ | 障がいのある人など多様な人たちへの誤りのある認識をなくし、地域でともに生活する者として、楽しさや喜びなどを一体的に感じられるよう取り組む |
| 現　状 | 上戸祭町にある大塚古墳とその脇にある大ジノ古墳を例にすると、知名度が極めて少なく次世代に永久的に継承しなければならない | 既に「いきいきサロン」などが（上戸祭5町会・松ヶ丘・細谷・戸祭ＧＨ・第2ＧＨ）すでに9自治会にある。活発に活動している場所がある一方で、休止している所や居場所づくりをしていない自治会もある。 | 分かっていても歩く習慣がない人が多い*！！* | 幹線道路から離れた地区に住む人は、バスが使いにくいすでに地域内交通があるところに隣接した地区に住む人から、細谷・上戸祭地区での地域内交通への希望がある |  | 聾学校や福祉プラザ・生活介護施設など、複数の福祉関係施設が地域にありながら、当事者や施設について住民が十分理解している状況になく、接する機会があった時にどのように対応して良いか迷ってしまう可能性が高いなど、希薄となっている |
| 経　過 | 第1回地域ビジョンでも話題になりマップづくりには強い関心を有している | 何らかの形態で居場所づくりに取り組んできた自治会でも活動が休止したり、まだ取り組んでいない自治会がある | 平成31年度スタートに向けて年度内にコースマップの作成をする平成31年 4月スタートする |  | Ｈ30.12.5　第1回上映会実施（コミセン） | 細谷小学校が聾学校と交流会を行っているものの、地域としてはこれまで特別接点はないところである |
| 実施内容 | Ｈ３１４月　対策委員会設置５月　実態調査マップ掲項目の選定６月　まとめ８月　ゲラ刷り９月　製本１０月　配布、コミセン等備付配布 | 居場所づくりを地域全体に広めるため、未実施自治会ごとにそれぞれ可能な形の居場所を検討して頂き、可能な所から取り組みを始める①先進事例（松ヶ丘や市サロン連絡会の優良事例）の運営状況・ノウハウ等を聞く勉強会の開催②高齢者の居場所づくりの機運や参加しやすさの醸成のため、向こう三軒両隣のコミュニケーションづくり・挨拶運動・親しみやすさづくり等に、取り組む | 〇細谷・上戸祭地区内に４つのコースを設ける　①長岡公園（上１・ＧＨ・第２・上戸町）　②かま川沿い（上本・第３・上２・上３・上４・宝野）　③日光新里街道エリア（細谷・上３・上４・宝野・若５）　④健康の森エリア（若３・若４・県住）〇実施回数…毎週（水）高齢者向け、毎週（土）ファミリー向け〇実施時間…午前10時～約一時間〇雨天中止〇責任者（担当）１名 | 約３年①勉強会組織の立ち上げ　市の担当者を招いて、細谷・上戸祭地区の交通実態や地域内交通の説明を受ける→月に１回程度②住民アンケート実施（高齢者中心）アンケート集計・分析③検討組織の立ち上げ（メンバーは勉強会と同じ）④運営組織の立ち上げ | 各自治会単位で、上映会を実施の予定 | ・内容および開催方法（時期・回数・会場等）の検討・講師、テキストの手配・周知、募集・開催 |
| 関係団体 | 細谷・上戸祭地域まちづくり協議会 | 自治会、民生委員児童委員協議会、社会福祉協議会、福祉協力員等 | 細谷・上戸祭地区体育協会各自治会 | 自治会連合会、民生委員児童委員協議会、老人会、まちづくり協議会 | 宇都宮市ＰＴＡ連合会 | 社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、福祉協力員 |
| 初年度予算案 | 約30,000円（添付スウイング協会チラシは2,000部で15,000円である） | 会議費（勉強会）、回覧文（チラシ）、ホームページ掲載、ボランティア募集、団体への協力呼びかけ等、　活動費10,000円 | 20,000円（コース案内・回覧等） | 勉強会お茶代　5,000円先進地区視察費　5,000円 | 10,000円 | テキストコピー代　10,000円 |
| 備考 | 製本業者は自治会役員の協力により制作費の削減に努めることとする |  | 半年ごと、または年３回程イベントウォーキングを予定 |  |  | 講座の趣旨や内容が伝わり、参加させたいと思わせられる開催名（タイトル）などの工夫が必要 |